

今年もどうぞよろしく申し上げます

令和6年（2024年）がスタートしました。残念ながら、今年は、元日早々能登半島地震が発生し、多くの方々が亡くなり、今もたくさんの方々がたいへんな生活を余儀なくされています。また、日本航空機と海上保安庁の事故や北九州小倉での市場火災など、想定外の大惨事が立て続けに発生しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた方々の早急な救済を祈るばかりです。

この長崎でも、いつ災害が起こるかは分かりません。飽浦小学校でも、子供たちの安全を第一に考えて、日頃からの危機管理を徹底していきます。

さて、本年度も残り3か月になりました。3学期は、ご存じのように登校日数が少ないので（1～5年生51日、6年生49日）、これまでの成果と課題をしっかりと点検し、ポイントをしぼりながら、さらに学校教育目標の達成に向けて、残り3か月を全力で取り組んでいきたいと考えています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年も飽浦小学校の教育活動へのご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

「卒業に向けて」 6年 MN （3学期始業式代表児童あいさつ）

2学期、6年生は、修学旅行や小体会、飽浦フェスタの「千船太鼓」など、いろいろな行事がありました。私は、どれも積極的に取り組むことができました。その中でも、小体会は、特にがんばりました。

私は、球入れに出場しました。練習では、球が1つでも多く入るように考えました。チームでコツを教え合ったり、声を出したりして、少しずつ成長していったことを覚えています。結果は残念でしたが、満足できる小体会になりました。

また、下級生のお手本となることができたと思います。11月から縦割り掃除が始まりました。始まる前は、うまくやれるか心配でしたが、班の友達と声をかけあって、うまくできました。私は、5年生のSSさん、3年生のIRさんと図工室の掃除をしました。私が、掃除の分担や仕方を指示すると、きちんと掃除をやってくれたので、とてもうれしかったです。下級生のみなさんの協力のおかげでうまくできて、本当によかったです。

私は、6年生としていい姿を見せることができたと思います。3学期もこれを続けて、下級生のみんながその姿をまねしてくれたらうれしいです。下級生があこがれる存在になりたいです。

これから小学校生活最後の学期が始まります。3か月後には、この飽浦小学校を巣立ちます。この3学期にやりたいことが2つあります。

1つ目は、中学校へ向けての心構えです。中学校は、小学校よりも生活のきまりやルールがたくさんあると聞きました。だから、今までよりももっともっとルールをきちんと守り、中学校での生活につなげていきたいと思っています。中学校では、ルールやマナーを守り、楽しく勉強できるようになりたいです。

2つ目は、いろいろな方々への感謝です。これまで、お世話になってきた先生方、給食調理員の方々、先輩方や下級生のみんな、地域の方々、家族そして飽浦小学校に本当に感謝したいです。

残りの少ない時間を、大切に、充実したものになるようにし、最高の笑顔と感謝をもって卒業します。

【1月の行事予定】

- 9日(火) 第3学期始業式 集団下校 安全の日
10日(水) ピースデイ 心の時間 体位測定(4・5・6年)
11日(木) 体位測定(1・2・3年) チャレンジ検定(国語) 委員会活動
12日(金) 6年制服採寸(13:30 和室)
16日(火) スクールカウンセラー来校日
17日(水) 縦割り遊び(昼の活動)
18日(木) チャレンジタイム(体力) クラブ活動
19日(金) 6年小中合同授業(午後;丸尾中) あくりゅうクラブ
21日(日) 家庭の日
23日(火) 校内研究授業(2校時;なのはな・たんぼぼ)
※小中連合美術展~28(日)県美術館
24日(水) 児童集会(給食集会)
25日(木) チャレンジ検定(算数)
30日(水) 親愛園との交流会(2~4校時;1年・5年)
31日(木) 全校集会

《校長室の窓から》

「幸せを感じる力」というものがあるそうです。

同じことを体験・経験してもそれを「幸せ」と感じるかどうか、ということでしょうか。例えば、人は深く満たされれば満たされるほど幸せを感じるようになっていくそうですが、こうした人は、「幸せを感じる力」が弱いということなのかもしれません。

できれば、ちょっとしたことでも「幸せを感じる」ことができれば、人生は豊かになるような気がします。

そうした「幸せを感じる力」を磨く1つの方法が、言葉との出会いだそうです。今回は、私が以前つかえていた校長先生に教えてもらった「ほっとする言葉」を紹介します。

人は、泣いている時間と笑っている時間 どちらが多いでしょう？

かけ算で考えてみましょう。

泣いているとき しくしく(49)泣くので $4 \times 9 = 36$

笑っているとき はっはっ(88)と笑うので $8 \times 8 = 64$

足してみると $36 + 64 = 100$ です。

笑っている方が多いですね。

だから、号泣(59)しても大丈夫。 $5 \times 9 = 45$

まだ半分以上笑えることがありますよ。

ということです。自分を自分で応援する意味でも、こうした言葉との出会いは大切にしたいものです。

3学期始業式で、「笑う門には福来る」ということわざを子供たちに紹介しました。

笑いには、(1)脳の働きがよくなる(2)リラックスして幸福感を感じる(3)健康になる等の効果があるといわれています。ただ、それだけでなく、周囲が明るくなり人間関係もよくなります。このように笑いや笑顔には、人も自分も幸せにする力があります。

2024年、新しい年の生活が始まりました。自分の目標や頑張りたいことを念頭に置きながら、元気に明るく前向きに、そして、悲しいことやつらいことがあっても、「笑う門には福来る」を思い出して、みんな笑顔で、楽しく明るい気持ちで生活してほしいと願う今日この頃です。